

The Japanese
Society of
Practitioners for
Pediatric Dentistry

JSPPP

【入会方法】 JSPPPのHP (<http://www.jsppp.net/>) より入会資料請求フォームに記載の上、ご請求ください。
年会費 10,000円、入会金 10,000円

「全国小児歯科開業医会 (JSPPP) ってどんな会？」



全国小児歯科開業医会 監事
岩寺 環司
(岩寺小児歯科医院、札幌市開業)

平成元年に全国小児歯科開業医会 (JSPPP) が発足して、足掛け23年目を迎えました。

私を知る限りでは、最初は転勤される患者さんと同じように治療管理して下さる小児歯科医院を紹介し合えないか、志を同じくする者たちで情報を交換できないか、お互いの問題や悩みを語り合い解決できないだろうか、あるいは小児歯科に関する臨床的なことを開業医同士で学び合えないかと、数地区の小児歯科開業医が学会の時期に集い、話し合い交流を深めていったのが始まりだったと思います。今思えばとても懐かしく、その頃のことをよく思い出します。昭和50年代に各地域で小児歯科研究会が発足し、それぞれの地域で患者さんの紹介や交流、勉強会等がもたれていました。しかし、全国的な会はありませんでした。数地区の先生達が、他の地域にも患者さんを紹介できないかと、名簿交換等をしていくことにより交流が始まり、その輪が少しずつ広がり、全国的な会として平成元年にJSPPPが発足したのです。

平成元年11月には最初の会員名簿が発行され、全国的に患者さんを紹介し合えるようになりました。また、JSPPPニュースで各地の小児歯科研究会の活動や執行部及び理事会の働きを知るようになり、小児歯科医療やJSPPPのことをそれぞれの地域で語り合うようになりました。平成8年1月にはJSPPPの編集協力のもとに、東京臨床出版よりこの「小児歯科臨床」が月刊誌として発行され、現在では開業医にとって、明日の臨床の糧となっているようです。また、小児歯科学会とは大変良い関係を築かせていただき、今では小児歯科医療の両輪として共に励んでいきたいと思います。執行部は、平成元年から大阪、名古屋、福岡、東京、札幌、そしてふたたび関西近畿地区へと全国各地を回り、だいが認知されるようになってきています。

JSPPPの事業としては年に一度、全国集会を開催してい

ます。今年度は、5月25日(水)に盛岡市で第23回JSPPP全国集会が行なわれます。全国集会は日本小児歯科学会大会の前日の午後1時半から9時頃まで、理事会・総会・研究助成報告・特別講演会・懇親会を行なう予定です。年に一度の大会ですので、多くの会員が集い、共に学び、話し合い、親睦を深めています。全国集会は他の地域の諸先生との交流も生まれ、いろいろなことを学ぶとても楽しい充実した一日です。知り合いになった先生の診療所を見学させてもらったり、その先生の考え方や診療方針を知ることでもでき、質問や意見交換等を行うことで新しい考え方や診療に対する熱い思いを共に分かち合うこともできます。他の地域の先生と知り合いになることは、患者さんを紹介するうえでも大変スムーズにことが運びますし、他の地域の実情を知ることでもできます。

その他の事業としては患者紹介のための会員名簿の作成も行なっています。今ではホームページで会員の情報等を簡単に検索できるようになりました。大切に予防管理していた患者さんを、同じような考えを持つ先生に紹介できるということは、とても大切で重要なことだと思っています。

JSPPPの委員会は、小児歯科将来検討委員会、広報委員会、渉外委員会、小児歯科臨床編集委員会、研究助成事業委員会、JSPPPニュース編集委員会、地域支援委員会があり、それぞれとても素晴らしい活動を行なっています。(詳しくはホームページをご覧ください)

JSPPPはこのような会です。小児歯科医療に興味のある方は、ぜひこの機会にご入会くださり、JSPPPのためにご活躍していただきたいと切に願っています。多くの小児歯科医(あなた)の入会を心よりお待ちしております。

JSPPPの活動

JSPPP(全国小児歯科開業医会)は小児の保健の向上と小児歯科臨床のより良い発展のための活動を行っています。

①総会・研修会の開催

小児歯科臨床と小児の保健に関する研究会を開催し、会員相互の親睦とともに小児歯科医療保健の研鑽に努めています。

②患者紹介ネットワーク

全国の会員をネットワークで結び、患者さんの紹介や情報の交換を行っています。

③研究助成

大学や研究機関での研究を助成して、若い研究肩の育成に協力しています。

④月刊「小児歯科臨床」の編集協力を行っています。